

ごんにちは

2019年 7月号

いのちを敬い いのちを愛し いのちに仕えることによって 神の愛の実現に奉仕する

HP / <http://www.shalomwakaba.com>

令和元年7月15日発行

ふれあいサロン展示！

水彩画・油絵展
松永 直幹様
7月から

先月号では紙面の都合上掲載できませんでした。ふれあいサロンの展示を今号にて先月分と合わせて掲載させていただきます。
また、先日お昼の情報番組にて紹介されました割り箸アートについてもご紹介させていただきます。
こちらは桜木事業所、若松事業所共に展示されておりますので、ぜひ一度お立ち寄り頂きまして、ご覧になってみてください！素晴らしい作品ですよ！



水墨画展
仲 みや子様
6月まで



割り箸
アート
鈴木 靖夫様



～家族の会サロンより～

家族の会サロンは毎月第3木曜日に若松事業所ふれあいサロンにて 13:30～15:00 まで開催中です！

次回の開催日
7月18日、8月15日



今年も桜木デイサービスでは七夕に若松台幼稚園の園児さんが来てくれました！



七夕に降る雨を「催涙雨」と言うそうです。

地域と福祉のあんしん懸け橋

エスカレーターに乗る際は、急ぐ人のために片側を空けておくというのが、すっかり社会に定着している「大人のマナー」であるという認識が世間ではあるようです。東京なら右側を空け、大阪では左側を空けるという認識です。

日本のみならず、海外では左側を空けるルールにしている国が多く、「片空け」発症の地は、イギリスだったそうです。

しかし、右でもなく、左でもない、名古屋ルールというのがあります。名古屋では「両側とも空けない」「両側立ち・歩かない」という独自のルールが根付いているため、日本中から「マナーをわきまえない名古屋ルール」と揶揄されてきました。

しかし、脳梗塞から左麻痺になった方にとっては、右手で掴めないマナーがあることは大変困ることになります。

そんな中、潮目を変える大きな出来事がありました。「片側空け」発祥の地・イギリスで、衝撃的な論文が発表された

そうです。ロンドン交通局がホルボーン駅で3週間にわたって、「片側空け」と、「両側立ち」のエスカレーターの比較試験を実施したところ、ピーク時では「片側空け」のエスカレーターが1時間に2500人の乗降客を運んだのに対し、「両側立ち」のエスカレーターは1時間に3250人と、3割増しの数字を記録したそうです。

結果として、「名古屋ルール」の方が効率的だと証明されました。東京オリンピック開催に伴い、エスカレータールールの見直しが注目されていますが、私達が日頃、常識としていることを、たまには疑ってみることも大切なことのように思います。



シャローム若葉
福祉用具貸与事業所
管理者 芳賀 卓

発行：社会福祉法人 三育ライフ



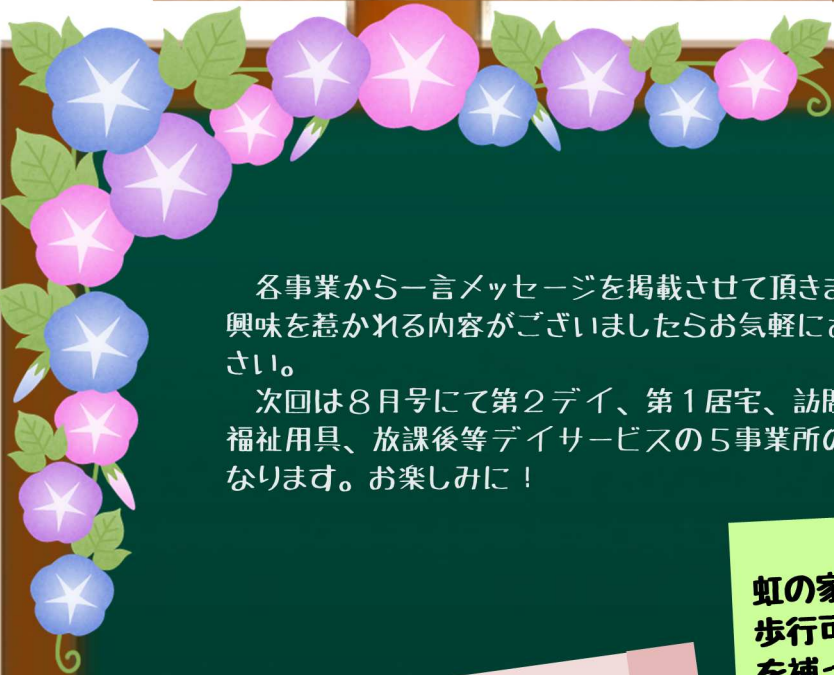
理事長：東海林 正樹
施設長：高幣 義嗣
広報委員会：

岩井由紀子・芳賀卓・永島慎志
お問い合わせ先：
info@shalomwakaba.com
HP:<http://www.shalomwakaba.com/>

シャローム若葉 桜木本部
第1デイサービスセンター TEL: 043-234-5111
第2居宅介護支援事業所 TEL: 043-308-8588 FAX: 043-234-5119 (共通)
シャローム若葉 若松
第2デイサービスセンター TEL: 043-235-4866 FAX: 043-235-4850
若葉放課後等デイサービス TEL: 043-235-4865 (第2デイ・放課後等デイ共通)
グループホーム虹の家 TEL: 043-235-4867 FAX: 043-235-4868
ライフハウス
居宅介護支援事業所 TEL: 043-214-3450
訪問介護事業所 TEL: 043-214-5567 FAX: 043-234-8411 (訪問・居宅共通)
福祉用具貸与事業所 TEL: 043-309-8598 FAX: 043-234-8412 (福祉用具)
千葉市あんしんケアセンター 桜木
TEL: 043-214-1841 FAX: 043-214-8787

【編集後記】今年の梅雨は気温も低く、湿度も高い感じがします。今年も七夕は雨でしたね。最近の我が家の一番の悩み「洗濯物が乾かない」(涙) 毎朝空と天気予報を見て、外に干すか、家の中に干すか悩みながら出勤しています。暑すぎる夏も困りますが、この広報誌が読まれる頃には洗濯物を気持ちよく乾かせているかな？ (I)

シャローム若葉一言掲示板



あんしん	虹の家
第1デイ	第2居宅
給食部門	

各事業から一言メッセージを掲載させていただきます。
興味を惹かれる内容がございましたらお気軽にお電話下さい。
今回は8月号にて第2デイ、第1居宅、訪問介護、福祉用具、放課後等デイサービスの5事業所の予定となります。お楽しみに！

虹の家では雨の多いこの時期、自立歩行可能な方に階段昇降で運動不足を補ってもらいます。職員と一緒に一往復だけでもかなりの運動量です。
虹の家

暑い夏！という感じではまだありませんが、これから本格的な夏を迎えます。これから夏祭り、そしてデイサービス内でもこれから夏祭り、そして敬老会と大きなイベントが続きます。スタッフご利用者の皆様にはもちろんの事、スタッフも楽しんでイベントを盛り上げられる様に頑張りたいと思います！
第1デイ

人生会議（アドバンス ケア プランニング）してみませんか？ “もしも” の時の話し、話しづらいつと感ることが多いですが、ゲーム感覚で扉を開けてみませんか。第2居宅から、“もしバナゲーム” お勧めします！！
第2居宅

電話 de 詐欺は 電話 de 対策 はじめよう、詐欺対策のひと工夫。
・留守番電話設定
・ナンバーディスプレイ
・迷惑電話対策サービス
・警告・通話録音機能
詐欺かな？と思ったら 0120-494-506
あんしんケアセンター桜木



第1給食に新しいスタッフが2名入職致しました。デイルームに顔出しする時もありますので、暖かく見守ってくださると助かります。
第1給食

消防訓練を行いました！！

シャローム若葉では年に2回消防訓練を実施しております。今年も6月に桜木事業所、若松事業所で避難訓練を実施致しました。桜木事業所は2Fにデイルームがある関係上、車椅子の方を階段から下ろす訓練も必要となっており、デイサービススタッフのみならず、あんしんケアセンター職員や第2居宅介護支援事業所のスタッフ、給食スタッフが丸となって避難訓練を行いました。

若松事業所では、避難訓練と共に、消火栓を使用した放水訓練も実施しました。水消火器を使用した訓練等はあっても、消火栓まではなかなか使用する機会はないかと思います。

こうした設備は訓練でも時折使用しておく事が、いざという時に対応出来るのだと思います。

もちろん火を出さない事が一番ですが、皆様も「いざという時」にはしっかり備えてください。



↑若松事業所の訓練の様子
消火栓はかなり水勢が強いですね
←桜木事業所の訓練の様子
訓練で怪我しないように準備は入念に！！

熱中症にご注意を！！

今年の夏はまだそんなに「暑い！」といった日は多くありません（7月12日現在）。また「今年は冷夏になるのではないか？」といった予測もあります。しかし油断をすると「自宅内で熱中症に・・・」なんて事も……。そんな「嫌な夏の風物詩」熱中症を正しく理解して、未然に防ぎ夏を健康に乗り切りましょう！！

熱中症とは！？

夏は暑いです。気温と共に私達の体は体温が上昇します。それを体は発汗によって下げようとします。その汗には、水分・塩分が含まれており、この両方が失われることで脱水症になってしまいます。

●脱水症
水と電解質が構成される体液が発汗によって失われ、それは補給されない場合に生じます。

脱水症になると、血液量が減り、血圧が低下します。骨や筋肉から電解質が失われる事で、脚がつったり、しびれが起こることもあります。

何より怖いのはその後、熱中症による様々な症状を誘発する事です。

●熱中症
気温の高い環境で生じる健康障害の総称を指します。体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、倦怠感、けいれんや意識障害などの症状が起こります。

気温と書きましたが、環境省では「暑さ指数」（WBGT（湿球黒球温度））という物で熱中症リスクの高さを推し量っています。

「暑さ指数」とは①湿度、②日射・輻射（ふくしゃ）など周辺の熱環境、③気温の3点を取り入れた指標です。気温だけでなく、湿度や環境による所も考慮しましょう。

では熱中症対策は！？

●室内環境に気を配る
室内の温度や湿度、風通しなどに気を配り、快適に暮らせるようにしましょう。

●こまめな水分補給
特に高齢者の方は、のどの渇きを感じにくい「口渇感低下」という状態になり、脱水をおこしやすいです。

水分補給の際には、経口補水液や塩飴等で塩分補給もしましょう。

●寝る際に水分を
寝ている時にも体は汗をかいています。寝る前だけでなく起きてからも水分補給をしましょう。

●入浴はぬるめで短時間
熱い湯に長時間入ると、脱水を起こす可能性があります。入浴の前には、必ず水分補給を！